

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
フマキラー(株)	代表取締役社長	大下一明	東京都	製造業	https://www.fumakilla.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月2日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	②	予約受付システムの導入	トラックのバース管理、予約システムを導入し、工場内物流の荷待ち時間を短縮します。
2	A	③	パレット等の活用	返品引取り時にレンタルパレットによる引き取りを実施し、荷役時間を削減します。
3	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト (※)	長距離幹線輸送について、鉄道貨物の利用を継続して推進していきます。
4	A	⑮	納品日の集約	取引先と協業し、納品日を集約し、トラックの積載率の向上を図ります。
5	A	⑯	検品水準の適正化	検品レス、事後検品等、取引先と協業し、検品待ち時間の削減を図ります。
6	F	①	幹線輸送の共同化	他荷主、物流事業者と協業し、幹線輸送を共同運用することで実車率の向上を図ります。

PR欄	
-----	--